



地域支え合い活動の輪を広げよう

3/18

あさぎりの郷・生活支援講演会

旧朝来小の体育館で「あさぎりの郷・生活支援講演会」が行われました。これは、市内各地で運営されている「地域支え合い活動」が朝来地区でも試験的に始まることに合わせて行われたものです。介護医療政策に精通した原勝則さん(元厚生労働省審議官)の講演や、上国崎地区の地域支え合い活動「あらたに会」の野田敏広さんと猪部よしのさんの活動報告発表などがありました。



鶴川商店街の拠点施設を見学

3/29

東京理科大研究チーム現地視察

3月末に完成した鶴川拠点施設で、日本人女性初の宇宙飛行士・向井千秋さんが所属する東京理科大学研究チームの現地視察が行われました。向井千秋さんは「地域課題を宇宙という観点から見て、今後色々なことが出来るのではないかと勉強になった」と話していました。



面黄色の幻想的な景色が広がる

3/18・19

西方寺ミツマタ祭

国見町西方寺で「西方寺ミツマタ祭」が行われました。西方寺地区には5か所のミツマタ群生地があり、3月の開花シーズンは幻想的な景色が広がります。西方寺ミツマタ保存会の糸永清貴さんは「県外ナンバーの車も多く見かけます。たくさんの方が来てくれてうれしいです」と喜んでいました。



4年ぶりに盛大に開催

4/2

第36回安岐ダム桜まつり

約3,000本の桜が植えられている安岐ダムで桜まつりが開催され、さまざまなステージイベントや地域団体の出店、餅まきなどが行われました。朝来地区活性化推進協議会会長の植田武郎さんは「満開の桜のもとで、4年ぶりに盛大に開催できてよかったです」と笑顔を見せていました。



伝統を守っていききたい

3/14

国東小創立150周年記念式典

令和5年に創立150周年を迎えたことを祝う記念式典が、国東小学校で行われました。旧豊崎小の「菊永音頭」(4~6年)や旧上国崎小の荒谷太鼓(5年)が披露されました。吉田倫さん(5年)は「来年は6年になるので、しっかり国東小の伝統を守っていききたいです」と決意を語りました。



パリパリしておいしい

3/17

国東産乾しいたけが学校給食に

国東市しいたけ振興会から市に乾しいたけが寄贈され、市内の学校給食で利用されています。この日は、安岐小、安岐中、安岐幼稚園、安岐中央幼稚園の給食で「国東しいたけチップス」として提供されました。安岐中1年の斎藤直太郎さんは「パリパリしておいしかったです」と満足そうでした。

完璧に覚えて次に伝えてほしい

3/9

志成学園・蛇谷太鼓引継式

志成学園で、6年生から5年生に蛇谷太鼓が引き継がれました。蛇谷太鼓は地域に伝わる「蛇谷伝説」をもとに作られた太鼓演奏で、旧武蔵西小から志成学園に受け継がれています。6年生の糸永彩夏さんは「5年生も演奏を完璧に覚えて、また次の学年に伝えていってほしいです」と話しました。



児童生徒が書いた字が橋名板に

3/12

国見町多世代交流餅つき大会

国見町のみんなかん駐車場で「多世代交流餅つき大会」が行われました。子どもから大人まで、参加者が餅つきをして交流を深めたほか、焼き鳥や雑煮の無料配布もありました。餅つきをした国見小5年の阿比留寛太さんは「餅つきは初めてだったけど、楽しかったです」と汗をぬぐっていました。

